

スズキ、ハンガリーで四輪車の累計生産 400 万台を達成



スズキ株式会社のハンガリー子会社マジャールスズキ社は、2月8日に四輪車の累計生産400万台を達成しました。

マジャールスズキ社は、1992年10月に生産を開始し、これまでに「スイフト（日本名：カルタス）」に始まり、「ワゴンR+」、世界戦略車第一弾の「スイフト」、「スプラッシュ」などを生産してきました。現在では「ビターラ（日本名：エスクード）」、「S-CROSS」の2モデルを生産し、31年5ヵ月で累計400万台を達成しました。400万台目のモデルはハンガリー国内仕様の「ビターラ」でした。

現在マジャールスズキ社では、スズキの欧州における唯一の生産拠点として、ハンガリー国内をはじめ、欧州や中南米など世界123の国と地域向けに生産しています。

マジャールスズキ社の概要

社名	Magyar Suzuki Corporation Ltd.
工場所在地	エステルゴム市
従業員数	約2,900名（2023年3月末）
生産実績	142,454台（2022年度）

マジャールスズキ社の略歴

1991年 4月	会社設立
1992年 10月	生産開始
2006年 10月	累計生産100万台達成
2011年 7月	累計生産200万台達成
2017年 4月	累計生産300万台達成
2024年 2月	累計生産400万台達成

以上